



2026年7月8日  
JR北海道 釧路支社

## 根室線 白糠～西庶路間 茶志骨踏切における 踏切しゃ断桿1本が降下しなかった事象（インシデント）について

1. 発生日時 2026年7月8日（水） 8時50分頃
2. 発生場所 根室線 白糠～西庶路間 茶志骨（ちゃしこつ）踏切（白糠町刺牛3丁目301番）
3. 関係列車 釧路 8時32分発 札幌行き 特急おおぞら4号（261系 5両編成）

### 4. 概況

7月8日8時50分頃、根室線 白糠～西庶路間茶志骨踏切において、釧路 8時32分発 札幌行き特急おおぞら4号が当該踏切を通過した際、一般の方よりしゃ断桿1本が降下していなかったように見えたため白糠保線管理室に連絡がありました。

現地調査の結果、当該踏切のしゃ断桿が1本降下していないことを認めたことから、現在は踏切監視の係員を配置しています。今後、踏切しゃ断機メーカーと共同で調査を行い、調査完了後に当該しゃ断機を取り替えます。

### 5. 原因

踏切しゃ断機が故障したためと推定していますが、詳細については調査中です。

### 6. 付記

- (1) 当該踏切は第一種踏切（警報機2台・しゃ断機2台）で、幅員3.6m・踏切長9.3mです。
- (2) 事象発生時、当該踏切の警報機は鳴動しており、他しゃ断桿1本は正常に降下していました。
- (3) お客様及び運転士の怪我はございません。